

丸亀市民会館

シアターマド

THEATRE MAdo

9月6日 オープン



東側入口



大ホール

建築概要

■事業主

香川県丸亀市

■設計者

香山建築研究所・あい設計[▽]

■設計監理協力

飯島建築事務所(構造)、環境エンジニアリング(設備)、空間創造研究所(舞台コンサル)、ヤマハ(音響コンサル)、E-DESIGN(外構コンサル・設計)、カネミツヒロシセッケイシツ(外構コンサル・監理)、Lighting M(照明デザイン)、ソーリツ(サインデザイン)、協和積算(積算)、明野設備研究所(防災コンサル)、真鍋合建築設計事務所(品質管理)

■施工者

大成建設・第二建築・豊嶋建設[▽](建築)、日本電設工業・中央電業・吉本電気商会[▽](電気設備)、川崎設備工業・梶原工業・山野設備工業[▽](空調設備)、管電エンジニアリング・飯綾建設[▽](給排水設備)、森平舞台機構(舞台機構設備)、松村電機製作所・四建プラント[▽](舞台照明設備)、ヤマハサウンドシステム(舞台音響設備)

■所在地

香川県丸亀市大手町2の2の1ほか

■敷地面積

1万1,425.40㎡

■延床面積

1万2,747.68㎡

■構造・階数

R C一部S R C、S造地上4階(塔屋2階)

■工期

2023年3月24日～26年3月31日

写真撮影

株式会社スエスエス 走手直道

施工のポイント

大成建設・第二建築・豊嶋建設
特定建設工事共同企業体

現場代理人 竹蓋 慎二

本工事は、旧市役所跡地に市民会館を建て替えるもので、音楽や演劇をはじめとする多様な舞台芸術の拠点として、1301席の大ホールなどを備えています。建物は地上4階建て、高さ約25mで、隣接する市庁舎とほぼ同じ高さとなっています。着工当初から、この建物は一般的な市民会館とは異なり、意匠、構造、音響のすべてに高い精度が求められる、非常に難易度の高い工事になると感じていました。完成した建物だけを見れば華やかですが、その舞台裏では、最後まで気を抜くことのできない施工の連続でした。

大ホール天井には、丸亀市の名産品である「丸亀うちわ」をイメージした扇形の空間が広がっています。1、2階がRC造、3階がS造という、異なる構造を組み合わせた混構造が大きな特徴です。舞台から約10mの高さに位置する3階客席は、専用通路から着席する17のボックス席が吊り下げられたような構造で、それぞれ角度や高さが異なります。吹き抜け空間の足場や鉄骨の支保工、屋根スラブの支保工など、仮設計画には特に頭を悩ませました。一つの計画が別の工事に影響するため、単に足場を組めばよいというものではありません。施工手順、安全性、作業性を何度も検討し、枠組み足場と次世代足場を適宜組み合わせながら、一つずつ課題を解決していききました。

内装は「ゼロタッチ」収まり

ホールやスタジオはオーケストラの演奏にも使用されるため、わずかな施工不良が異音や遮音性能の低下につながるため、非常に神経を使う工事でした。専門工事業者と細部まで確認を重ね、ビビリ音の有無や遮音性能について自主検査を繰り返しました。見えなくなる部分だからこそ、確実に施工することを全員で徹底しました。

丸亀城の石垣をモチーフとした外壁には、木片を積層して成形したOSB合板をコンクリート型枠として使用する「OSB型枠」を採用しました。同じ材料を使用しても、コンクリートの打設状況や型枠の状態によって表情が変わります。さらに、コンクリート打ち放して仕上げるだけでなく、高圧洗浄後に表面を研ぎ出す箇所もあり、設計者が求める質感を実現するため、細部まで気を配りました。

内装の納まりには、目に触れる部分の継ぎ目や段差を極力見せない「ゼロタッチ」が求められました。調整用部材を使用しない、いわば逃げのない納まりです。少しの誤差も仕上がりに表れるため、BIMを活用して納まりを確認するとともに、モックアップを製作し施工手順や工程を入念に検討しました。設計者との協議も何度も重ね、互いに納得できる形を探りながら進めました。

工事は分離発注方式でしたが、建築工事が全体のまとめ役を担いました。工種が多く、各工事が複雑に関係する中で、工程調整は現場運営の大きな課題でした。週1回の工程打ち合わせでは、単に予定を確認するだけでなく、各工事の問題点を早めに共有し、手戻りを防ぐことを重視しました。それぞれの立場を超えて協力し合ったことで円滑な工事につながりました。建築工事だけで延べ7万6000人、工事全体では延べ10万人近くの作業員が携わりました。これほど多くの方が関わる現場を大きな事故やけがもなく完成できたことに安堵しています。同時に、最後まで力を尽くしてくれた職員、協力会社、作業員の皆さんに心から感謝しています。

マドで人をつなぐみんなの劇場

2017年3月に旧丸亀市民会館が閉館して9年半。香川県丸亀市が総工費約150億円をかけて進めていた工事が完了し、9月6日に新市民会館がオープンを迎える。愛称は一般公募で選ばれた「THEATRE MAdo(シアターマド)」。丸亀城の石垣をイメージした大小さまざまな窓が設置され、窓で人と世界をつなぎ、文化を発信するという願いが込められた。



本物の文化芸術届ける
丸亀市長
松永 恭二

本年9月6日に開館する丸亀市民会館【愛称：THEATRE MAdo(シアターマド)】は、市民の文化芸術活動及び生涯学習の拠点であり、児童の健やかな成長に寄与する児童館を併設しています。シアターマドのコンセプトは「みんなの劇場」です。構想段階から、多くの皆様との丁寧な対話を積み重ねながら、すべての市民に本物の文化芸術の「果実」を届けるという強い思いを形にしていましました。

このような思いのもと整備された本施設は、丸亀城の目前にあり、市役所や商店街、丸亀駅など主要な都市機能が集積する中心市街地に位置しています。この立地を生かし、暮らしに寄り添いながら、地域の活性化と魅力向上、まちの価値創出につながることを期待しております。市民や来訪者など幅広い人々が集い、交流し、互いの理解と共感を深める場、また文化芸術を通じて人と人とのつながりを育み、誰もが親しみ、学び、創造する契機となる場として広く親しまれ、人をイキイキとさせる丸亀の魅力を未来へとつないでいく存在となることを願っております。

最後に、建設にあたり、創意工夫をもって設計に携わられた皆様、また長期にわたり安全と品質を最優先に工事を進めてこられた施工関係者の皆様に、心より感謝を申し上げます。

設計コンセプト



みんなのための
唯一無二の劇場を目指して
香山建築研究所
代表取締役所長 長谷川 祥久

丸亀市民会館の設計に携わって今年で7年目です。当初「みんなの劇場(仮称)」と呼ばれ、これまで劇場にあまり関心のない方も含めて全ての市民が「行ってみよう」「また来よう」と思える場所をつくる、かつ、一度行けば「我らの晴れ舞台」と誰もが誇りを持つ世界のだこにもない劇場をつくる、それが私たちの想いでした。丸亀城の正面で全ての人の日常と文化芸術をつなぎ、新しい交流や創造が生まれるようにしたいと考えました。

そのために、市民の毎日の活動空間を「マド」と名付け、大ホール・小ホールを囲むように建物の最も外側にぐるりと配置しました。「マド」は、スタジオ、練習室、会議室、展示スペース、ダイニングキッチン、和室、単なる溜まり場などに使える箱です。劇場ホワイエも複数の「マド」として小分けしてつくることで、普段から様々な展示・セミナーの場や溜まり場となります。建物全体が市民活動を映し出すショーケース「マド」に包まれて、外観が市民活動によってつくられることを目指し、「THEATRE MAdo」と名付けられました。

大ホールは、舞台を中心に客席が求心性を持って観客と演者が一体となる空間を目指しました。空中に浮かぶ最上階のボックス席は、少人数やグループで鑑賞できる特別な場所であり、専用動線を備え、劇場体験に新たな価値をもたらします。小ホールは、舞台を含む全体が木製の格子によって包まれ、凝縮された特別な場所となりました。

この施設が、市民一人ひとりの生活とともにあり、新たな文化や交流を育む場として、丸亀の未来をつくる拠点となることを願っています。



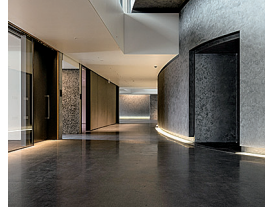
小ホール



和室



南側外観夜景



大ホール外形

【給排水設備】管電・飯綾特定建設工事共同企業体		【空調設備】川崎・梶原・山野特定建設工事共同企業体		【電気設備】日本電設・中央・吉本特定建設工事共同企業体		【建築】大成建設・第二建築・豊嶋建設特定建設工事共同企業体	
 株式会社管電エンジニアリング 香川県丸亀市川西町北 2244-2 電話 0877-24-3754  飯綾建設株式会社 香川県丸亀市綾歌町岡田東 1099-5 電話 0877-86-5105		 一 空 気 と 水 の ク リ エ イ ト ー 川崎設備工業 四国営業所 香川県丸亀市土居町 2-2-5 電話 0877-23-2848  梶原工業株式会社 香川県丸亀市大手町 3-12-1-109 電話 0877-23-1168  山野設備工業株式会社 香川県丸亀市田村町 1132 電話 0877-23-0151		 日本電設工業株式会社 四国支店 香川県高松市本町 7-17 電話 087-851-4185  HUOH 中央電業株式会社 香川県丸亀市土器町北 1-44 電話 0877-22-8338  YDS 株式会社 吉本電気商会 香川県丸亀市飯山町東小川 1514-1 電話 0877-98-2153		 大成建設株式会社 For a Lively World 四国支店 香川県高松市サンポート 2-1 高松シンボルタワー 電話 087-825-3400  DAINI KENCHIKU CO., LTD. 第二建築株式会社 香川県丸亀市福島町 8-5 電話 0877-24-5858  TOYOSHIMA 豊嶋建設株式会社 香川県丸亀市飯山町下法軍寺 808-1 電話 0877-98-3131	
【設計・監理】香山・あい設計共同体		【舞台音響設備】		【舞台照明設備】松村・四建共同企業体		【舞台機構設備】	
 香山建築研究所 KOHYAMA ATELIER  株式会社 あい設計 広島県広島市東区上大須賀町 10-16 電話 082-506-0405		 YAMAHA Make Waves  ヤマハサウンドシステム株式会社		 株式会社 松村電機製作所 関西支店 大阪市北区天満 2-12-16 電話 06-6352-0245  株式会社 四建フロント YONKEN 香川県丸亀市川西町北 861番地 電話 0877-23-4333		 Morihei  森平舞台機構株式会社 https://morihei.com 東京都台東区花川戸 2-11-2 電話 03-3842-1621	